

薬屋談義

大人用の総合かぜ薬・大正製薬の『パブロンエース顆粒』の添付文書の残りの部分、即ち「相談すること」の①の(2)から(9)までについて触れさせていたいただきます。それは以下に列記する点についてです。

(2)妊婦又は妊娠していると思われる人▽(3)授乳中の人▽(4)高齢者▽(5)本人又は家族がアレルギー体質の人▽(6)薬によりアレルギー症状を起したことがある人▽(7)次の症状のある人。高熱、排尿困難▽(8)次の診断を受けた人。甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、緑内障、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病▽(9)次の病気にかかったことのある人。胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン氏病。

以上の注意事項は、含有成分との関係で記載されています。そこで、以下に含有成分を示します。

(イ)イブプロフェン▽
(ロ)プロムヘキシシム塩酸塩▽
(ハ)ジヒドロコデインリン酸塩▽
(ニ)成分の中で注意すべきは、発熱、頭痛、喉の痛み等、熱と痛みを鎮める

読むと恐くて薬は服めない!?

「イブプロフェン」です。まず、(2)の「妊娠又は妊娠していると思われる人」の項目ですが、妊娠中に使用する薬としての効能効果の無い薬について



では、催奇性や流産についての安全性が確立してないことを理由にすべて記載することになって

「イブプロフェン」を含む「解熱鎮痛成分(サリチン」は、胎盤を通過して

「添付文書に基づく相談対応は意外に難しい④」
連載39
なにわの漢方薬3代目主人

「イブプロフェン」には、

苦しき、だるさ、悪心、嘔吐、血尿、蛋白尿等が現われる「腎障害(急性腎不全、間質性腎炎、ネフローゼ症候群)」、空せき(痰を伴わない咳)を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等が現われる「間質性肺炎」や、首筋のつっぱりを伴った激しい頭痛、発熱、悪心、嘔吐等の症状が現われる「無菌性髄膜炎」を引き起こすこと

「イブプロフェン」には、

「イブプロフェン」には、

医薬品による薬害被害ゼロを目指しています。

我が国の行政には厚生労働省に限らず、先日の新潟の口蹄疫や昨年の新型インフルエンザでもお

「ジヒドロコデインリン酸塩」以下については、次回に解説させていただきます。